



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年1月26日

上場会社名 株式会社コメリ

上場取引所 東

コード番号 8218 URL <https://www.komeri.bit.or.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長（氏名） 捧 雄一郎

問合せ先責任者（役職名）取締役執行役員 取締役執行役員 経営企画室ゼネラルマネージャー（氏名） 早川 博（TEL） 025(371)4111

四半期報告書提出予定日 2021年2月15日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	302,777	10.9	27,657	65.1	27,818	64.9	18,778	58.4
2020年3月期第3四半期	273,081	△0.1	16,753	△4.2	16,872	△3.8	11,855	1.8

（注）包括利益 2021年3月期第3四半期 19,163百万円（55.0%） 2020年3月期第3四半期 12,361百万円（8.4%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	377.59	—
2020年3月期第3四半期	234.31	234.09

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	348,493	199,009	57.1
2020年3月期	331,140	181,990	55.0

（参考）自己資本 2021年3月期第3四半期 199,009百万円 2020年3月期 181,990百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	21.00	—	21.00	42.00
2021年3月期	—	22.00	—	—	—
2021年3月期（予想）	—	—	—	23.00	45.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2021年3月期（予想）期末配当金の内訳 普通配当22円00銭、記念配当1円00銭

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	378,000	8.4	27,000	46.2	27,100	45.5	16,900	41.5	339.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	54,409,168株	2020年3月期	54,409,168株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	4,677,731株	2020年3月期	4,677,174株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	49,731,882株	2020年3月期3Q	50,595,263株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式数には、「役員株式給付信託（BBT）」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（旧 資産管理サービス信託銀行株式会社）（信託E口）が保有する当社株式（2021年3月期3Q 120,000株、2020年3月期 120,000株、2020年3月期3Q 120,000株）が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化しており、依然として厳しい状況が続いております。

小売業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の感染再拡大による景気の下振れリスク、個人所得や雇用の悪化リスクもあり、先行きは不透明な経営環境が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、社会的インフラとしての役割を果たすべく、多くのお客様が利用されるDIYやガーデニングなど住まいに関する必需品や、工務店様への建築資材、農家様への農業資材などの安定供給に努めてまいりました。また、店舗内での3密回避のため社会的距離確保の呼びかけや、店舗内設備の消毒強化、マスクの着用、手洗い等を徹底しながらお客様、従業員の安心・安全への配慮を最優先に考え営業を継続してまいりました。

営業概況としては、外出自粛等で多くの時間を自宅で過ごす新しい生活様式が広まる中、住まいの環境改善ニーズが高まり、工具・金物・作業用品、リフォーム資材・エクステリア用品、園芸・農業用品の категорияが堅調に推移いたしました。加えて、プライベートブランド商品の売上比率も増加したことで売上総利益金額、売上総利益率ともに大きく伸長いたしました。

出店につきましては、パワーを6店舗、ハード&グリーンを10店舗、PROを3店舗、計19店舗開店いたしました。また、移転増床・業態転換にともないハード&グリーンを9店舗閉店いたしました。これらにより、当第3四半期末の店舗数は、パワー72店舗、ハード&グリーン1,121店舗、PRO6店舗、アテナ8店舗、合計で1,207店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の営業収益は、3,027億77百万円(前年同期比110.9%)、営業利益は、276億57百万円(同165.1%)、経常利益は、278億18百万円(同164.9%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、187億78百万円(同158.4%)となりました。

(セグメント別営業収益)

(単位：百万円、%)

部門別	前第3四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
ホームセンター事業				
工具・金物・作業用品	47,352	101.3	53,343	112.7
リフォーム資材・エクステリア用品	38,940	102.3	43,992	113.0
園芸・農業用品	64,005	99.6	72,180	112.8
日用品・ペット用品	46,584	101.0	50,334	108.1
家電・レジャー用品	31,699	98.2	36,704	115.8
インテリア・家庭用品	25,046	97.4	26,635	106.3
灯油等	7,916	98.7	6,964	88.0
その他	8,466	94.6	9,378	110.8
ホームセンター事業計	270,011	99.9	299,534	110.9
その他事業	3,069	96.7	3,243	105.6
営業収益合計	273,081	99.9	302,777	110.9

(注) ホームセンター事業の商品別の各構成内容は次のとおりであります。

工具・金物・作業用品	(工具、建築金物、ペイント、補修用品、作業衣料等)
リフォーム資材・エクステリア用品	(建築資材、配管材、木材、住設機器、エクステリア等)
園芸・農業用品	(園芸用品、肥料・農薬、農業資材、植物等)
日用品・ペット用品	(日用消耗品、ヘルス&ビューティケア、食品、ペット用品等)
家電・レジャー用品	(家電、カー用品、レジャー・サイクル用品、文具等)
インテリア・家庭用品	(内装、家具・収納用品、家庭用品、ダイニング等)

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、1,593億2百万円となり、前連結会計年度末に比べ136億51百万円増加いたしました。主に商品及び製品が46億18百万円減少いたしました。現金及び預金が159億84百万円増加したことによるものであります。固定資産は、1,891億90百万円となり、前連結会計年度末に比べ37億1百万円増加いたしました。主に有形固定資産の増加によるものであります。

この結果、総資産は、3,484億93百万円となり、前連結会計年度末に比べ173億52百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、974億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ64億26百万円増加いたしました。主に短期借入金が85億円減少いたしました。電子記録債務が61億円、1年内返済予定の長期借入金が44億円、未払法人税等が22億87百万円増加したことによるものであります。固定負債は、520億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ60億92百万円減少いたしました。主に長期借入金が60億33百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、1,494億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億34百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、1,990億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ170億18百万円増加いたしました。主に剰余金の配当が21億43百万円ありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益187億78百万円の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は、57.1%（前連結会計年度末は55.0%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年10月20日に公表いたしました2021年3月期の通期連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,625	25,609
受取手形及び売掛金	19,821	21,129
商品及び製品	109,119	104,500
原材料及び貯蔵品	512	275
その他	7,106	8,471
貸倒引当金	△534	△684
流動資産合計	145,651	159,302
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	112,353	115,729
土地	34,355	35,331
リース資産(純額)	3,515	3,820
その他(純額)	8,282	7,574
有形固定資産合計	158,505	162,455
無形固定資産	8,043	8,496
投資その他の資産		
投資有価証券	1,322	1,964
繰延税金資産	7,820	7,318
敷金及び保証金	8,218	7,258
その他	1,579	1,699
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	18,939	18,239
固定資産合計	185,489	189,190
資産合計	331,140	348,493

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	28,012	28,152
電子記録債務	26,454	32,554
短期借入金	8,500	—
1年内返済予定の長期借入金	4,169	8,569
リース債務	1,370	1,421
未払法人税等	3,438	5,726
賞与引当金	1,818	911
役員賞与引当金	19	15
店舗閉鎖損失引当金	44	—
ポイント引当金	739	975
災害損失引当金	4	5
その他	16,471	19,139
流動負債合計	91,044	97,470
固定負債		
長期借入金	38,640	32,607
リース債務	2,618	2,862
役員退職慰労引当金	124	124
役員株式給付引当金	152	171
退職給付に係る負債	5,414	5,651
資産除去債務	7,071	7,565
その他	4,083	3,030
固定負債合計	58,105	52,013
負債合計	149,149	149,483
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,802	18,802
資本剰余金	25,260	25,260
利益剰余金	148,676	165,310
自己株式	△11,239	△11,240
株主資本合計	181,499	198,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72	497
繰延ヘッジ損益	27	—
退職給付に係る調整累計額	390	379
その他の包括利益累計額合計	491	876
純資産合計	181,990	199,009
負債純資産合計	331,140	348,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	264,600	293,384
売上原価	180,659	196,045
売上総利益	83,941	97,338
営業収入	8,480	9,393
営業総利益	92,422	106,732
販売費及び一般管理費	75,668	79,075
営業利益	16,753	27,657
営業外収益		
受取利息	11	11
受取配当金	74	69
為替差益	52	106
その他	239	165
営業外収益合計	377	352
営業外費用		
支払利息	130	103
土壌汚染対策費用	—	53
埋蔵文化財発掘調査費	52	—
その他	76	34
営業外費用合計	258	191
経常利益	16,872	27,818
特別利益		
受取保険金	106	142
新株予約権戻入益	154	—
退職給付制度移行益	1,157	—
特別利益合計	1,418	142
特別損失		
固定資産処分損	79	146
災害による損失	348	146
減損損失	130	135
役員株式給付引当金繰入額	133	—
特別損失合計	692	429
税金等調整前四半期純利益	17,599	27,531
法人税、住民税及び事業税	4,769	8,332
法人税等調整額	974	420
法人税等合計	5,743	8,753
四半期純利益	11,855	18,778
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,855	18,778

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	11,855	18,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74	424
繰延ヘッジ損益	—	△27
退職給付に係る調整額	432	△11
その他の包括利益合計	506	385
四半期包括利益	12,361	19,163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,361	19,163
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。